



2020年 - 2月 - (園だより)

2019年度主題 ことばに満たされて～ひびきあう～

2月主題 協力する

2月の願い

季節の移り変わりから自然の不思議さを感じ、いつもお守りくださる神さまの愛を知る
物事にすすんで粘り強く取り組む中で、友だちを互いに認め合い信頼関係を深める
遊びや生活の中での知恵や喜びを、互いに伝え合う

さんびか ことりたちは

聖 句 わたしがあなたがたをあいしたようにたがいにあいしあいなさい
(ヨハネ 15 : 12)

子どもたち一人一人を心から大切にする保育

朝晩の寒さが厳しい春が待ち遠しい時となりました。しかし子どもたちは元気に園庭を走りまわっています。黄組の子どもたちは卒園に向けて最後の目標竹馬を頑張っています。黄組の子どもたちにとって、残り僅かな幼稚園生活。楽しい思い出を沢山作り、最後の目標を達成して自信を持って小学校に進級してくれる事を祈ります。

今月の聖書の箇所は、ヨハネによる福音書 15 章 12 節「私があなたがたを愛した様に、互いに愛し愛なさい」という主イエスの言葉です。キリスト教においてこの世の全ての存在は神に愛されたかけがえない尊い存在だと考えます。だからこそキリスト教保育が最も大切にする事は、子どもたち一人一人を心から大切にする保育です。

私たちは神に心から愛されています。また私たちは育ちゆく段階で多くの人々から愛を沢山貰いました。だからこそ欠点や破れだらけの私たちであっても、私たちは自らを許し、認める事ができます。自らを受容できる子どもたちは萎縮する事なく、与えられた能力を大きく大きく花開かせます。そして大きく伸び上がった子どもたちはその力を今度は他者の為に用いようとするのです。

私たちは自分がかけがえない、尊い存在だと理解し、自らを愛せる子どもたちを育てたい。また、自分の力を自分の為だけで無く、他者の幸せの為に惜しみなく用いる事のできる子どもたちを育てたい。その為に一人一人を大切にする保育に邁進していきたいと思います。

子供の家幼稚園 園長 葛井義顕